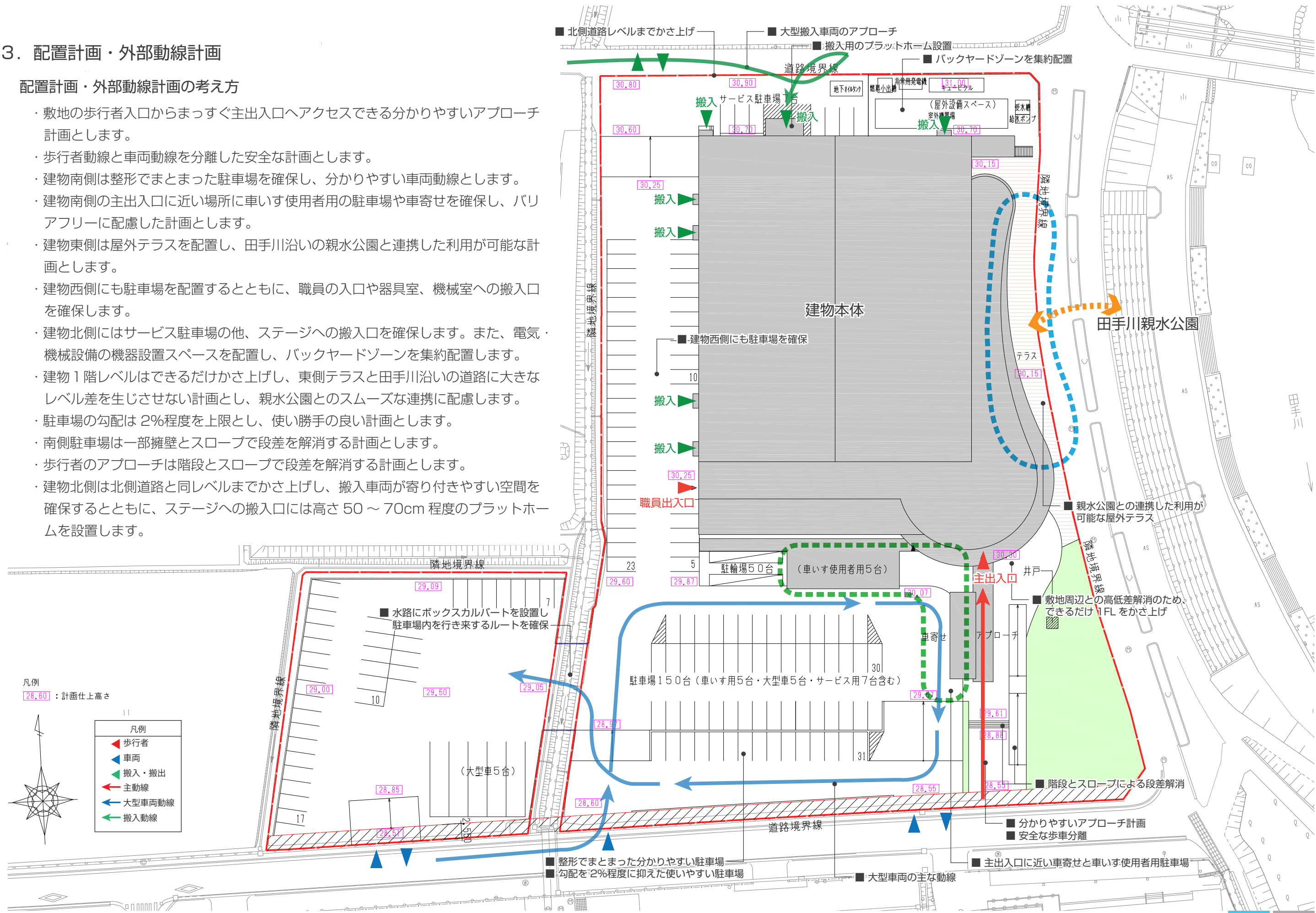


3. 配置計画・外部動線計画

配置計画・外部動線計画の考え方

- ・敷地の歩行者入口からまっすぐ主出入口へアクセスできる分かりやすいアプローチ計画とします。
- ・歩行者動線と車両動線を分離した安全な計画とします。
- ・建物南側は整形でまとまった駐車場を確保し、分かりやすい車両動線とします。
- ・建物南側の主出入口に近い場所に車いす使用者用の駐車場や車寄せを確保し、バリアフリーに配慮した計画とします。
- ・建物東側は屋外テラスを配置し、田手川沿いの親水公園と連携した利用が可能な計画とします。
- ・建物西側にも駐車場を配置するとともに、職員の入口や器具室、機械室への搬入口を確保します。
- ・建物北側にはサービス駐車場の他、ステージへの搬入口を確保します。また、電気・機械設備の機器設置スペースを配置し、バックヤードゾーンを集約配置します。
- ・建物1階レベルはできるだけかさ上げし、東側テラスと田手川沿いの道路に大きなレベル差を生じさせない計画とし、親水公園とのスムーズな連携に配慮します。
- ・駐車場の勾配は2%程度を上限とし、使い勝手の良い計画とします。
- ・南側駐車場は一部擁壁とスロープで段差を解消する計画とします。
- ・歩行者のアプローチは階段とスロープで段差を解消する計画とします。
- ・建物北側は北側道路と同レベルまでかさ上げし、搬入車両が寄り付きやすい空間を確保するとともに、ステージへの搬入口には高さ50～70cm程度のプラットフォームを設置します。



4. 平面計画・内部動線計画

1) 1階平面計画・内部動線計画

- ・1階には南側主出入口からまっすぐエントランスホールを抜け、東側の田手川に向かって開放的な吹抜け空間のある「まが玉ホール」を配置します。
- ・まが玉ホールは、展示コーナーやギャラリーを備えるとともに、スポーツ利用時には選手の控えスペースやアップゾーンに、イベント利用時にはホワイエ空間として機能する他、外部のテラスを通して田手川沿いの親水公園と一体的な利用を図ることができる等、様々な使い方を想定した計画とします。
- ・エントランスホール脇には、下足コーナーを配置し、日常利用時には上足への履き替えを行う計画とします。
- ・主出入口の傍に情報コーナーを配置し、様々な町の情報発信を行うことができる計画とします。
- ・エントランスホールに面して事務室を配置し、案内や受付を行うことができる計画とします。
- ・エントランスホールの西側に更衣室やシャワー室、その南側にトレーニングルームや多目的室、ラウンジを配置し、町民の健康づくりを気軽に快適に行うことができる計画とします。
- ・車いす使用者用の更衣室やシャワー室も完備し、バリアフリーに配慮した計画とします。
- ・事務室西側の医務室には、外部への出入口を確保し、緊急時の搬出动線に配慮した計画とします。
- ・アリーナは44m×34mとし、ハンドボールやバスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球などに対応できる広さとしします。
- ・アリーナ東側には、まが玉ホールに面したトイレを配置し、イベント使用時にも十分配慮した器具数を備えたトイレの計画とします。
- ・アリーナ東側に面して役員審判室兼託児室やキッズコーナーを設け、親子利用に配慮した計画とします。
- ・アリーナ西側には、十分な広さを確保した器具室を配置します。
- ・アリーナ西側には、2か所スポーツラウンジを設け、休憩やミーティング等に利用できる計画とします。
- ・アリーナ北側には、奥行7mのステージを配置し、ステージ両袖に控室を備えた計画とします。また、ステージ下には、イベント時に使用する椅子等を収納できる計画とします。

